



世界自然遺産
高千穂峡-壱山地域



hinata
MIYAZAKI

神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん



NO.215

令和2年12月号

(発行：宮崎県西臼杵支庁)

「高千穂郷」通信



高千穂
高千穂峡



日之影
見立溪谷



五ヶ瀬
白滝

紅葉

西臼杵の紅葉

11月の西臼杵は紅葉が見頃となり、いつもとは異なる表情を私たちにを見せてくれます。赤や黄に色づいた木々が景色を鮮やかに染める様子はとても綺麗で、多くの観光客を魅了していました。

五ヶ瀬ハイランドスキー場 2021 SEASON

12/25 OPEN !!

2021シーズンのオープンは12月25日(金)です。昨年好評だった平日限定の学生割引もあります。

今年の冬はぜひ五ヶ瀬ハイランドスキー場にお越しください！

営業期間 2020 2021
12.25(金) ~ 3.7(日) [期間中無休]

営業時間 AM 8:00 ~ PM 4:30

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町大字鞍岡4647-171
Tel. 0982-83-2144
Fax. 0982-83-2711/0982-83-2118



身近な水辺のモニターを山附公民館の皆様に委嘱しました



△「身近な水辺のモニター」の委嘱を受けた山附公民館の（中央左から）佐藤館長、飯干様、甲斐様

10月23日（金）に、令和2年度身近な水辺のモニター委嘱式を開催しました。

「身近な水辺のモニター」とは、工事が河川環境に与える影響を明らかにし、今後の多自然川づくりに反映させていくことを目的として、地元活動団体等との協働により、水生生物調査などを実施するものです。西臼杵地区では平成17年台風14号で甚大な被害を受け、石積護岸で災害復旧を実施した高千穂町押方の「山附川」で継続的に調査を実施しています。

今年度は、山附公民館の佐藤様、飯干様、甲斐様にモニターを委嘱させていただきました。昨年度まで12年間にわたりモニター活動を実施していただいた「山附渓谷ホテルの里」の皆様からのバトンタッチとなります。



委嘱式後には、山附川へ移動しモニター活動を実施しました。寒い中でしたが、高千穂町建設課の皆様にもご協力いただき、水生生物を数多く発見することができ、山附川の河川環境は非常に良好な状態であることが分かりました。

今後も、山附川がより良い河川環境を維持し続けるように調査を実施しながら、他箇所の河川工事でもモニター活動の成果を活かしていきたいと考えています。



県民参加の森林づくり～植樹をしました～



10月25日（日）、「令和2年度県民参加の森林づくり事業」が高千穂町四季見原キャンプ場で開催されました。

この事業は、毎年、宮崎県林業公社が培ってきた森林づくりの技術や経験等を活かした植樹を実施し、地域住民の森林・林業への理解を深めるために行っています。今年度、高千穂町での開催が3度目となりました。

参加者は、高千穂小学校の児童、保護者、先生、西臼杵森林組合、高千穂町役場、宮崎県林業公社、西臼杵支庁から計57名（子供19名）集まりました。今回は、イロハモミジ、ヤマザクラ、ケヤキ、イチヨウの4種を計180本植栽し、シカ等の鳥獣被害を防ぐためにツリーシェルターを被せました。

子供達は大人に手伝ってもらいながら、笑顔で楽しそうに植樹を行ってました。これを機会に、子供達が自然環境に関心を持ち、心豊かに育つことを願っています。

日本農業賞 県代表に 五ヶ瀬町 宮崎 亮さん



JAグループ、NHKが主催する「第50回 日本農業賞」の宮崎県代表に五ヶ瀬町の（株）宮崎茶房 代表取締役 宮崎亮さんが選ばれました。日本農業賞は、日本農業の確立を目指し、意欲的に経営や技術の改善に取り組み、地域社会の発展にも貢献している個別経営及び集団組織を表彰するものです。

宮崎さんは、山間地での冷涼で寒暖差のある気候を活かし、14.5haの大規模な有機栽培による釜炒り茶・発酵茶の生産・販売をされています。耐病性品種や早晩性の様々な品種の導入や県総合農業試験場等が開発した機械の現地実証・実用化にも積極的に取り組み、高品質、省力生産を実現しています。

また、管内の若手生産者と県外への販売促進活動も積極的にを行い、消費者ニーズの把握等、地域全体の販売力強化に取り組んでいます。

更には、法人化し県内外から優秀な人材確保を行うとともに、空き家を改修し、生活環境を整備する等の移住促進にも貢献している他、女性を積極的に雇用するとともに就業規則等の整備等、働きやすい環境づくりに努められています。

これらの取組が評価され、11月13日（金）に宮崎市で県代表表彰式が行われました。

全国から選出された各都道府県代表者の中から来年1月下旬～2月上旬に受賞者が発表される予定で、宮崎さんの受賞が期待されるそうです。



感染防止対策を講じ体系的農家研修を開催



西臼杵農業改良普及センターでは、例年農業者を対象に経営ステージに分けた「体系的農家研修」を開催しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していた研修会を中止としていましたが、11月は対象者を制限するなどの感染防止対策を講じ、研修会を開催しました。

11月12日（木）は、新規就農者向けに普及センター田原技師・城戸技師が講師となり、土壌の性質や改良方法、たい肥の作り方を紹介しました。

11月13日（金）は、「スマート農業のすすめ（水田管理の省力化）」と題して、スマート農業機器の実証試験が行われている高千穂町下野西集落で研修会を開催しました。実証事業担当の支庁工藤副主幹らが、リモコン式草刈り機、ドローン、アシストスーツ、自動給水栓の紹介・実演を行いました。西臼杵管内の農業者や関係機関職員ら約70名参加し、熱心に受講されていました。

12月には「雇用対策」、1月には「夏秋野菜の病害虫対策」についての研修会を予定しています。





「本」で一息、釜炒り茶で「ホッ」と一息」



五ヶ瀬町立図書館では、全国読書週間に合わせてイベントが開催され、利用者に特産品の釜炒り茶や手作りのしおりがプレゼントされました。



本イベント中の10月28日（水）には、来館者数が過去最高人数となるなど大変にぎわいました。

宮崎県神社庁より表彰

三ヶ所神社例祭後に、同社の多年にわたる活動を称えた表彰伝達式が行われ、原賢一郎宮司、荒踊保存会から藤本國廣さん、三ヶ所神社神楽から飯干光宏さん、役員総代から松本秋雄さん、甲斐博久さんに表彰状が渡されました。おめでとうございます。



第6回食のコミュニティ&鬼八の蔵秋穫祭



11月14日（土）にがまだせ市場鬼八の蔵にて、「第6回食のコミュニティ&鬼八の蔵秋穫祭」が開催されました。このイベントは食に関する実演やふるまいを通して、重要な地域の食文化を次の世代に伝承するとともに、世代間の交流を図ることを目的として毎年行われています。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で時間を短縮しての開催でしたが、大勢の人で賑わい買い物はもちろんのこと、餅つき等の実体験、体験食材のふるまいを堪能して楽しんでいました。

